

FAQ および補足事項

▼FAQ

Q1: ゴールド OA（出版社サイトで有料公開）済みの論文はどうすればよいか？

A1: 既に OA 義務は果たされているため、REMS で二重に手続きをする必要はない。一方で、ゴールド OA に加えてグリーン OA を行うことで、研究成果のアクセス性向上が一層期待できる。

Q2: グリーン OA を REMS で依頼した場合、出版社のポリシー確認やエンバーゴ期間（公開猶予期間）の管理はどうなるのか？

A2: 図書館が代行する。依頼を受けた後、図書館の担当者が各出版社のポリシーを確認する。エンバーゴ期間があれば期間終了後に公開し、なければ即時公開するという判断と実務を全て図書館が行う。これは現在の図書館の支援業務と同じ流れである。

Q3: システムや共著者への依頼メールは英語に対応しているか？

A3: 対応していない。システム画面はブラウザの翻訳機能を利用する必要がある。

共著者への依頼メールの本文は利用者が英語で作成できるが、共著者が返信時にクリックする「承認する／しない」といったボタンは日本語表記のままとなる。

※「Yes/No」表記に変更できないか現在検討中。

Q4: REMS は大阪大学独自のシステムとのことだが、他大学でも同様のシステムはあるのか？

A4: REMS は大阪大学が独自開発したもので、他大学に全く同じものはない。しかし、国の補正予算で公募された「オープンアクセス加速化事業」で、多くの大学が同様のシステム開発や OA 支援体制の準備を進めている状況にある。

Q5: REMS 上でできないこと、researchmap で直接操作が必要なことはあるか？

A5: ほとんどの機能は API で連携しているが、「論文と財源（研究費）を紐付ける作業」は REMS で操作可能でありながら、現時点の API 仕様 では researchmap 側に反映できない。この作業は researchmap にログインして直接操作する必要がある。

Q6: 大阪大学から転出した後や、学外の共著者は REMS を利用できるか？

A6: 現状は利用できないが、将来的な開発の検討課題となっている。OUDX 推進室が導入を進める大阪大学の統合 ID 基盤「OUID」を活用することで、転出者や学外共同研究者も利用できるようにすることを検討している。

Q7: JST（科学技術振興機構）の DMP は指定フォーマットがないが、REMS で作成できるか？

A7: REMS に JST 専用のフォーマットはない。しかし、求められる項目は科研費のものとはほぼ共通しているため、REMS 上に用意している「汎用フォーマット」を利用することで対応可能である。

Q8: 業績や財源の情報は自動で登録されるのか？

A8: 自動では登録されない。利用開始時に利用者自身が手動で設定する必要がある。

※マニュアル「00-サインイン・初期登録」を要参照。

Q9: 不明点があった場合の問い合わせ先は？

A9: remis@office.osaka-u.ac.jp まで問い合わせること。また、REMS の紹介ホームページ (<https://osoa-portal.osaka-u.ac.jp/>) にも問い合わせ先が掲載されているため、そこからも連絡可能である。

▼補足事項

- ・ reasearchmap 連携設定および財源情報連携設定について

researchmap から研究者情報を取得、あるいは財務会計システムから財源データを取得して REMS で利用する場合、初期登録が必要になります。手続き方法については、**マニュアル「00-サインイン・初期登録」**をご参照ください。

- ・ researchmap 研究者のパーマリンク

reasearchmap 連携設定時に必要となるパーマリンクについては、下記をご参照ください。

https://researchmap.jp/faqs/faq_questions/view/468388/55b9582f3b65483c74aad8adcb2a9bce?frame_id=958678

- ・ 財源システムの担当者コード



財務会計システムへのログイン時、画面右上より確認可能です。財務会計システムにログインできない（利用していない）場合は、事務担当（秘書等）にご確認ください。

※ 就労管理システム（CSR）の画面上部に表示されている「個人番号」の先頭に「00」を付与したものと同一の値です。

reasearchmap との連携設定後、業績を REMS に同期するまでしばらくお時間頂戴します。なお、システム側で最新の財源データを取り込む準備を進めておりますが、現時点ではまだ取り込めていないため、財源情報が表示されない可能性がございます。